



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月12日

上場会社名 株式会社JCU 上場取引所 東
 コード番号 4975 URL <https://www.jcu-i.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 木村 昌志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営戦略室長 (氏名) 井上 洋二 (TEL) 03-6895-7004
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月11日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	29,672	4.6	12,156	15.6	12,447	14.0	9,074	21.0
2025年3月期	28,356	14.1	10,513	30.8	10,920	32.9	7,497	35.6

(注) 包括利益 2026年3月期 10,212百万円(15.3%) 2025年3月期 8,853百万円(24.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	365.74	—	17.7	21.2	41.0
2025年3月期	297.71	—	16.7	20.9	37.1

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 42百万円 2025年3月期 △47百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	62,679	54,567	87.1	2,216.41
2025年3月期	54,841	47,812	87.2	1,918.56

(参考) 自己資本 2026年3月期 54,567百万円 2025年3月期 47,812百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	9,038	△8,350	△3,596	22,009
2025年3月期	8,426	△5,218	△3,650	24,813

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	37.00	—	39.00	76.00	1,905	25.5	4.2
2026年3月期	—	41.00	—	54.00	95.00	2,348	26.0	4.6
2027年3月期(予想)	—	90.00	—	90.00	180.00		50.4	

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,700	10.1	5,900	2.1	6,000	3.8	4,100	△6.0	166.53
通期	33,400	12.6	12,300	1.2	12,500	0.4	8,800	△3.0	357.44

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名)、除外 一社(社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	26,219,049株	2025年3月期	26,529,949株
② 期末自己株式数	2026年3月期	1,599,326株	2025年3月期	1,608,714株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	24,812,302株	2025年3月期	25,185,415株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	16,498	2.9	6,044	18.7	10,998	4.9	9,110	12.3
2025年3月期	16,028	15.9	5,091	38.2	10,489	26.5	8,110	24.3
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期	367.16		—					
2025年3月期	322.01		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭		
2026年3月期	47,185		42,836		90.8	1,739.94
2025年3月期	40,728		36,865		90.5	1,479.30

(参考) 自己資本 2026年3月期 42,836百万円 2025年3月期 36,865百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(金額の表示単位の変更について)

当社の連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額は、従来、千円単位で記載しておりましたが、当連結会計年度より百万円単位で記載することに変更いたしました。

なお、比較を容易にするため、前連結会計年度についても百万円単位に変更して記載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における国内経済は、引き続き個人消費に持ち直しの動きが見られたことに加え、雇用環境や企業収益の改善などにより景気は緩やかな回復基調が継続いたしました。製造業では、弱含んでいた電子部品や自動車産業に持ち直しの動きが見られ、生産活動は一進一退の状態です。企業の投資状況は、デジタル化、省力化などへの対応を中心に持ち直しております。

海外では中国において、各種政策効果の一巡や長引く不動産不況の影響を受け、個人消費が弱含むなど景気は緩やかに減速してまいりました。製造業は米国の通商政策の影響を受け対米輸出は引き続き減少しているものの、輸出市場の多角化などにより持ち直しの動きが見られております。欧米諸国においては、緩やかな持ち直しの動きが続いているものの、一部の地域では景気の回復に弱さが見られ、依然として先行きの不透明感が続いております。今後につきましては、米国の通商政策をめぐる動向や中東地域における地政学リスクの顕在化によるエネルギー・原材料価格の高騰、為替をはじめとする金融資本市場の変動など不透明感が高まっており、より一層注視が必要な状況となっております。

当社グループを取り巻く事業環境は、エレクトロニクス産業において、生成AIをはじめとするサーバー関連分野への積極的な投資が引き続き市場の成長を牽引するとともに、スマートフォンやパソコンをはじめとする様々な高機能電子デバイスも堅調に推移したことから、各種製品の出荷台数が増加いたしました。自動車産業は中国において、輸出市場の多角化などにより需要が押し上げられたため、生産台数は増加いたしました。

その結果、当社グループの経営成績は次のとおりとなりました。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	前年比増減
売上高	28,356百万円	29,672百万円	4.6%増
営業利益	10,513百万円	12,156百万円	15.6%増
経常利益	10,920百万円	12,447百万円	14.0%増
親会社株主に帰属する当期純利益	7,497百万円	9,074百万円	21.0%増

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(薬品事業)

電子分野

中国 スマートフォンやパソコンをはじめとする高機能電子デバイス向けプリント基板及び半導体パッケージ基板の需要が好調に推移し、薬品売上高は前年同期比で増加いたしました。

台湾 スマートフォンやサーバーなど高機能電子デバイス向け半導体パッケージ基板の需要が好調に推移し、薬品売上高は前年同期比で大幅に増加いたしました。

韓国 半導体市場の底打ちや顧客の在庫調整の進展により半導体パッケージ基板需要の緩やかな回復が継続し、薬品売上高は前年同期比で増加いたしました。

装飾分野

日本 デザイントレンドの変化に伴う薬品需要の低下もあり、薬品売上高は前年同期比で横ばいに推移いたしました。

中国 輸出市場の多角化などにより需要が押し上げられたことで自動車の生産台数は増加し、当社が対象とする自動車部品の需要が増加したため、薬品売上高は前年同期比で増加いたしました。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	前年比増減
売上高	24,154百万円	26,926百万円	11.5%増
セグメント利益	10,680百万円	12,716百万円	19.1%増

(装置事業)

受注案件は予定通り進行いたしましたが、売上高及び受注残高は大幅に減少いたしました。

	前連結会計年度 (自 2024年 4 月 1 日 至 2025年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2025年 4 月 1 日 至 2026年 3 月 31 日)	前年比増減
売上高	4,202百万円	2,746百万円	34.7%減
セグメント利益	740百万円	413百万円	44.2%減
受注高	1,224百万円	1,794百万円	46.5%増
受注残高	1,303百万円	397百万円	69.5%減

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ7,838百万円増加し、62,679百万円となりました。

流動資産は、主に現金及び預金の減少により1,031百万円減少し、39,191百万円となりました。

固定資産は、主に建物及び構築物（純額）の増加により8,869百万円増加し、23,487百万円となりました。

(負債)

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,083百万円増加し、8,111百万円となりました。

流動負債は、主にその他の中に含まれる設備未払金の増加により1,221百万円増加し、7,569百万円となりました。

固定負債は、主に資産除去債務の減少により137百万円減少し、542百万円となりました。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は、利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ6,754百万円増加し、54,567百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期連結会計年度における現金及び現金同等物は、22,009百万円と前連結会計年度末に比べ2,804百万円減少しました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは9,038百万円の収入となり、前年同期と比べ収入は611百万円の増加となりました。

これは主に税金等調整前当期純利益が増加したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは8,350百万円の支出となり、前年同期と比べ支出は3,131百万円の増加となりました。

これは主に定期預金の増減額が増加したこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは3,596百万円の支出と、前年同期と比べ支出は54百万円の減少となりました。

これは主に短期借入金の純増減額が増加したこと等によるものです。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、電子分野向け薬品は、半導体関連市場における、AIやIoTの普及及び自動車の自動運転など様々なデジタル技術の革新に伴い、中長期的には当社事業に関連するプリント基板、半導体パッケージ基板の需要が拡大すると予想されます。一方、装飾分野向け薬品は、主な対象となる自動車部品において、デザイントレンドの変化や電気自動車の普及による需要の低迷が影響しており、今後も横ばい基調で推移するものと予想されます。

このような状況を踏まえ、当社グループは中長期の方向性として「2035年に目指す姿」を「独自の強みを最大限に活かし、環境や社会に貢献することで、社会とともに成長し続けるグローバル企業」と定め、日々変化し続ける外部環境に対応しつつ、常に技術・サービス体制を強化していくことで、社会価値と経済価値の追求による企業価値向上を図ってまいります。

また、これを実現するため、当社グループは中期経営計画「JCU VISION 2035 -1st stage-」（2025年3月期～2027年3月期）を策定し、「成長分野への積極的な投資」、「経営基盤の強化」、「DX推進によるデータの利活用」、「既存市場における収益性強化」、「サステナビリティ経営の推進」及び「人的資本、知財・無形資産の活用」を基本方針に、取り組みを推進してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間及び経年での比較可能性の確保を重視し、当面は日本基準の適用を継続する方針であります。

なお、国際会計基準（IFRS）の適用につきましては、今後の外国人株主比率の推移や同業他社の適用動向を注視しつつ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月31日)	当連結会計年度 (2026年 3 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,046	24,229
受取手形	1,714	1,384
売掛金	8,324	8,287
契約資産	356	436
有価証券	66	-
商品及び製品	1,496	2,221
仕掛品	106	84
原材料及び貯蔵品	711	842
その他	1,441	1,761
貸倒引当金	△42	△56
流動資産合計	40,223	39,191
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,473	13,101
減価償却累計額	△3,071	△3,266
建物及び構築物 (純額)	3,401	9,835
機械装置及び運搬具	3,670	3,853
減価償却累計額	△2,644	△2,840
機械装置及び運搬具 (純額)	1,025	1,013
工具、器具及び備品	3,571	4,196
減価償却累計額	△2,731	△3,121
工具、器具及び備品 (純額)	839	1,074
土地	915	2,153
リース資産	175	175
減価償却累計額	△153	△162
リース資産 (純額)	21	13
建設仮勘定	5,626	5,593
有形固定資産合計	11,830	19,682
無形固定資産		
その他	135	300
無形固定資産合計	135	300
投資その他の資産		
投資有価証券	1,402	2,008
繰延税金資産	798	1,074
その他	451	422
投資その他の資産合計	2,652	3,504
固定資産合計	14,617	23,487
資産合計	54,841	62,679

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,934	2,027
電子記録債務	407	-
短期借入金	300	300
1年内返済予定の長期借入金	91	30
リース債務	14	15
未払法人税等	2,065	1,895
賞与引当金	407	431
契約負債	130	276
その他	996	2,593
流動負債合計	6,347	7,569
固定負債		
長期借入金	30	-
リース債務	21	6
退職給付に係る負債	146	184
繰延税金負債	161	256
資産除去債務	285	69
その他	34	25
固定負債合計	680	542
負債合計	7,028	8,111
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,281	1,281
資本剰余金	1,222	1,222
利益剰余金	44,060	50,099
自己株式	△4,975	△5,397
株主資本合計	41,589	47,206
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	304	717
為替換算調整勘定	5,918	6,643
その他の包括利益累計額合計	6,223	7,361
純資産合計	47,812	54,567
負債純資産合計	54,841	62,679

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	28,356	29,672
売上原価	9,754	9,062
売上総利益	18,602	20,610
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	2,458	2,581
賞与	725	756
退職給付費用	136	176
減価償却費	602	737
貸倒引当金繰入額	0	11
その他	4,164	4,190
販売費及び一般管理費合計	8,088	8,454
営業利益	10,513	12,156
営業外収益		
受取利息	185	127
受取配当金	40	46
為替差益	225	35
持分法による投資利益	-	42
補助金収入	-	63
その他	29	41
営業外収益合計	480	355
営業外費用		
支払利息	4	4
持分法による投資損失	47	-
自己株式取得費用	17	39
投資事業組合運用損	-	8
その他	4	12
営業外費用合計	74	64
経常利益	10,920	12,447
特別利益		
固定資産売却益	0	20
投資有価証券売却益	45	-
資産除去債務戻入益	-	151
特別利益合計	45	171
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	2	13
減損損失	-	8
子会社整理損	-	27
特別損失合計	3	49
税金等調整前当期純利益	10,962	12,569
法人税、住民税及び事業税	3,786	3,818
法人税等調整額	△321	△324
法人税等合計	3,464	3,494
当期純利益	7,497	9,074
親会社株主に帰属する当期純利益	7,497	9,074

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	7,497	9,074
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△162	412
為替換算調整勘定	1,520	716
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	8
その他の包括利益合計	1,355	1,137
包括利益	8,853	10,212
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	8,853	10,212

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,266	1,208	39,678	△4,770	37,382
当期変動額					
新株の発行	14	14			29
剰余金の配当			△1,820		△1,820
親会社株主に帰属する当期純利益			7,497		7,497
自己株式の取得				△1,500	△1,500
自己株式の処分					-
自己株式の消却			△1,295	1,295	-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	14	14	4,382	△204	4,206
当期末残高	1,281	1,222	44,060	△4,975	41,589

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	467	4,400	4,867	42,250
当期変動額				
新株の発行				29
剰余金の配当				△1,820
親会社株主に帰属する当期純利益				7,497
自己株式の取得				△1,500
自己株式の処分				-
自己株式の消却				-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△162	1,518	1,355	1,355
当期変動額合計	△162	1,518	1,355	5,562
当期末残高	304	5,918	6,223	47,812

当連結会計年度(自 2025年 4 月 1 日 至 2026年 3 月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,281	1,222	44,060	△4,975	41,589
当期変動額					
新株の発行					-
剰余金の配当			△1,990		△1,990
親会社株主に帰属する当期純利益			9,074		9,074
自己株式の取得				△1,500	△1,500
自己株式の処分		3		29	32
自己株式の消却		△3	△1,045	1,049	-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	6,038	△421	5,616
当期末残高	1,281	1,222	50,099	△5,397	47,206

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	304	5,918	6,223	47,812
当期変動額				
新株の発行				-
剰余金の配当				△1,990
親会社株主に帰属する当期純利益				9,074
自己株式の取得				△1,500
自己株式の処分				32
自己株式の消却				-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	412	725	1,137	1,137
当期変動額合計	412	725	1,137	6,754
当期末残高	717	6,643	7,361	54,567

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年 4 月 1 日 至 2025年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2025年 4 月 1 日 至 2026年 3 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	10,962	12,569
減価償却費	866	1,012
減損損失	-	8
子会社整理損	-	27
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△17	11
賞与引当金の増減額 (△は減少)	19	22
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	21	32
資産除去債務戻入益	-	△151
受取利息及び受取配当金	△226	△174
支払利息	4	4
為替差損益 (△は益)	15	86
持分法による投資損益 (△は益)	47	△42
固定資産売却益	△0	△20
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	2	13
投資有価証券売却損益 (△は益)	△45	-
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	276	584
契約負債の増減額 (△は減少)	△113	135
棚卸資産の増減額 (△は増加)	459	△667
仕入債務の増減額 (△は減少)	△821	△313
前渡金の増減額 (△は増加)	240	258
その他	△492	△380
小計	11,200	13,018
利息及び配当金の受取額	266	187
利息の支払額	△4	△4
法人税等の支払額	△3,066	△4,162
法人税等の還付額	31	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,426	9,038
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	1,171	△849
有形固定資産の取得による支出	△6,452	△7,329
有形固定資産の売却による収入	0	20
無形固定資産の取得による支出	△96	△186
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	163	-
その他	△2	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,218	△8,350

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△150	-
長期借入金の返済による支出	△166	△91
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△13	△14
自己株式の取得による支出	△1,500	△1,500
配当金の支払額	△1,819	△1,989
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,650	△3,596
現金及び現金同等物に係る換算差額	668	103
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	226	△2,804
現金及び現金同等物の期首残高	24,587	24,813
現金及び現金同等物の期末残高	24,813	22,009

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「薬品事業」は、国内及び海外市場において表面処理薬品の開発・製造・販売及び関連資材の販売を行っております。

「装置事業」は、国内及び海外市場において表面処理装置の設計・製造・販売、プラズマ技術を利用したプリント基板洗浄装置の販売、太陽光発電による売電等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は、市場価格及び総原価を勘案し算出された希望価格のもと、取引双方による価格交渉の結果決定された取引価格に基づいております。

なお、セグメント資産及び負債については、事業セグメントに配分していないため記載しておりません。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	薬品事業	装置事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,154	4,202	28,356	—	28,356
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	24,154	4,202	28,356	—	28,356
セグメント利益	10,680	740	11,420	△907	10,513
その他の項目					
減価償却費(注) 2	826	22	849	17	866

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	薬品事業	装置事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,926	2,746	29,672	—	29,672
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	26,926	2,746	29,672	—	29,672
セグメント利益	12,716	413	13,129	△973	12,156
その他の項目					
減価償却費(注) 2	977	20	998	14	1,012

(注) 1. 調整額の内容は次のとおりであります。

セグメント利益

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	—	—
全社費用※	△907	△973
合計	△907 百万円	△973 百万円

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 減価償却費には、長期前払費用に係る償却費が含まれております。なお、前連結会計年度及び当連結会計年度の減価償却費の調整額は、全社費用であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	表面処理薬品 及び関連資材	表面処理装置	プラズマ 処理装置	環境関連装置	その他	合計
外部顧客への 売上高	24,154	3,778	288	86	49	28,356

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	中国	台湾	韓国	その他アジア	その他	合計
7,612	10,803	3,645	2,325	2,754	1,215	28,356

- (注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
 2. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
 3. 本邦、中国、台湾及び韓国以外の区分に属する地域の主な内訳は次のとおりであります。
 その他アジア・・・タイ、ベトナム、インドネシア、マレーシア、インド
 その他・・・・・・メキシコ、米国

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	中国	その他アジア	その他	合計
7,794	2,254	1,725	56	11,830

- (注) 1. 本邦及び中国以外の区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。
 その他アジア・・・台湾、韓国、タイ、ベトナム、インドネシア、マレーシア、インド
 その他・・・・・・メキシコ、米国

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	表面処理薬品 及び関連資材	表面処理装置	プラズマ 処理装置	環境関連装置	その他	合計
外部顧客への 売上高	26,926	2,350	311	37	46	29,672

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	中国	台湾	韓国	その他アジア	その他	合計
6,464	11,913	4,679	2,382	2,967	1,264	29,672

- (注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
 2. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
 3. 本邦、中国、台湾及び韓国以外の区分に属する地域の主な内訳は次のとおりであります。
 その他アジア・・・タイ、ベトナム、インドネシア、マレーシア、インド
 その他・・・・・・メキシコ、米国

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	中国	その他アジア	その他	合計
15,550	2,254	1,838	38	19,682

- (注) 1. 本邦及び中国以外の区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。
 その他アジア・・・台湾、韓国、タイ、ベトナム、インドネシア、マレーシア、インド
 その他・・・・・・メキシコ、米国

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	連結 財務諸表 計上額
	薬品事業	装置事業	計		
減損損失	8	—	8	—	8

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,918.56円	2,216.41円
1株当たり当期純利益金額	297.71円	365.74円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	7,497	9,074
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	7,497	9,074
期中平均株式数(千株)	25,185	24,812

(重要な後発事象)

該当事項はありません。